

2023 年度（4月入学）
学生募集要項

信州大学大学院総合理工学研究科（修士課程）

一般選抜

[松本キャンパス]
理学専攻



目 次

入学者受入れの方針	1
インターネット出願	2
1. 募集人員	3
2. 出願資格	3
3. 入学資格審査	4
4. 出願手続	5
5. 入学者選抜方法、試験場及び期日	7
6. 合格者発表	8
7. 追加合格	8
8. 入学確約書の提出	8
9. 入学手続及び納付金	8
10. 注意事項	9
11. 長期履修制度	10
12. 障害等のある方の事前相談	10
13. 安全保障輸出管理（外国人留学生の方へ）	10
14. 新型コロナウイルス感染症に伴う試験実施	11
15. その他	11
信州大学大学院総合理工学研究科修士課程概要（理学専攻）	12
総合理工学研究科の専攻	13

信州大学大学院の入学者受入れの方針

信州大学大学院は、以下のような能力や意欲を備えた人たちを積極的に受け入れます。

- ・ 幅広い教養と専攻する分野の専門知識を持ち、さらに高度な専門的知識・専門応用能力を修得したい人
- ・ 知的好奇心が旺盛で、専門的課題や地域社会の抱える課題に主体的に取り組む人
- ・ 深い知性、論理的な思考力、豊かな人間性を備え、様々な分野でリーダーシップを発揮し、活躍したい人
- ・ 社会・環境・国際問題に関心をもち、創造力を活かし、グローバルに活躍したい人
- ・ 職業経験から獲得した知識・技能を高度化、深化させたい人

信州大学大学院総合理工学研究科の入学者受入れの方針

【求める学生像】

総合理工学研究科では、総合理工学研究科の基本理念・教育目標に基づき、次のような能力や意欲を備えた人を積極的に受け入れます。

1. 大学等において能動的に学び、十分な基礎学力と緻密な思考力を身に付けている人
2. 科学・技術の基礎的あるいは応用的研究に高い意欲をもって取り組む人
3. 世界をリードする先進的科学・技術を担う研究者、あるいは複雑・高度な諸課題に専門性を持って貢献できる高度専門職業人を目指す人

【入学者選抜の基本方針】

各専攻の学問分野の特徴に基づき、専門分野の基礎学力や思考力、研究への意欲を適正に評価して入学者選抜試験を実施します。

理学専攻の入学者受入れの方針

【求める学生像】

理学専攻では、総合理工学研究科および理学専攻の基本理念・教育目標に基づき、次のような能力や意欲を備えた人を求めています。

1. 十分な基礎学力と論理的な思考力をもっている人
2. 自然界の不思議に好奇心を抱く人
3. 未知の自然科学領域への強い探求心をもつ感受性豊かな人
4. ひたすら真理に迫ろうとする研究者を目指す人から、修得した専門性を生かして高度専門職業人として社会へ羽ばたこうとする人

【入学者選抜の基本方針】

上記の素養を持つ学生を選抜するために、入学者選抜では、出願時の書類審査、口述試験、筆記試験等により、専門分野の基礎学力や思考力(1)、研究への意欲(2, 3, 4)を総合的に評価します。

インターネット出願

信州大学では、インターネットを利用した出願方法を導入しています。

(<https://www.shinshu-u.ac.jp/grad/admission/01.php>)

(本学ホームページ／入試情報／大学院入試案内／インターネット出願)

インターネット出願登録サイトでは出願登録のほか、受験票の印刷、受験者心得などの案内の連絡も行います。

登録後にアクセスする必要がありますので、IDとパスワードを記録しておいてください。

■出願から試験当日までの流れ

① 学生募集要項の確認

学生募集要項（PDF）は、本学ホームページからダウンロード・印刷し、よく読んだうえで出願登録を行ってください。

② 出願情報の登録

出願登録サイトへはパソコンやスマートフォン等からアクセスし、画面の指示に従い入力してください。出願期間の一週間前から事前登録が可能です。

③ 出願情報の確認

出願登録サイトから出願確認票（本人控え）を印刷し、登録内容に誤りがないことを確認してください。

④ 顔写真のアップロード

出願登録サイトにスマートフォンやデジタルカメラ等で撮影した顔写真をアップロードしてください。

⑤ 入学検定料の支払い

「入学検定料支払メール」の記載事項に従い、入学検定料を支払ってください。コンビニエンスストア、クレジットカード、銀行 ATM（Pay-easy での支払い）、ネットバンキングのいずれかで支払いが可能です。

⑥ 「出願確認票（大学提出用）」の印刷

出願登録サイトから「出願確認票（大学提出用）」を印刷してください。

⑦ 出願書類の提出（大学への郵送）

⑥で印刷した「出願確認票（大学提出用）」と、その他募集要項で指定する出願書類を出願期間内に大学へ提出（郵送または入試事務室窓口でも受け付けています。）してください。

⑧ 「受験票」と「受験者心得」の印刷

「受験番号お知らせメール」を受信後、出願登録サイトから「受験票」を印刷してください。

また、このメールに記載のURLから「受験者心得」にアクセスし、該当する研究科専攻の注意事項を印刷・熟読してください。

「受験者心得」には、試験場への交通案内、当日の集合（入室）時刻、注意事項など、受験に必要な情報を記載します。必ず印刷し、試験当日に受験票とともに持参してください。

この一般選抜は、出題に際し所属機関の推薦者の推薦書を提出した志願者を対象とする「第Ⅰ期募集」と、推薦書を提出しない志願者を対象とする「第Ⅱ期募集」の選抜をそれぞれ実施します。

1. 募集人員

専攻名	分野・ユニット名	募集人員
理学	数学	13人
	物理学	13人
	化学	14人
	地球学	11人
	生物学	10人
	物質循環学	8人

※募集人員は、第Ⅰ期募集と第Ⅱ期募集とを合わせたものです。

2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する方とします。

- (1) 大学（修業年限4年以上）を卒業した方又は2023年3月までに卒業見込みの方
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された方又は2023年3月までに授与される見込みの方
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した方又は2023年3月までに修了見込みの方
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した方又は2023年3月修了見込みの方
- (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した方又は2023年3月までに修了見込みの方
- (6) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された方又は2023年3月までに授与される見込みの方
- (7) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した方又は2023年3月までに修了見込みの方
- (8) 文部科学大臣の指定した方(昭和28年文部省告示第5号参照)
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した方であって、本研究科において教育を受けるにふさわしい学力があると認めた方
- (10) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた方で、2023年3月31日までに22歳に達する方
- (11) 外国において学校教育における15年の課程を修了した方又は2023年3月までに修了する見込みの方であって、本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認めた方

- (12) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了した方又は 2023 年 3 月までに修了する見込みの方であって、本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認めた方
- (13) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した方又は 2023 年 3 月までに修了する見込みの方であって、本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認めた方
- (14) 第 I 期募集に出願し合格した場合、入学を確約できる方
 ※ (8)により出願する方は、事前に入試事務室へ提出書類について確認してください。
 ※ (10)の審査を要する方は「短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生、その他の教育施設の修了者等で 2023 年 3 月 31 日までに 22 歳に達する方」です。

3. 入学資格審査

「2. 出願資格」の(9)又は(10)により出願しようとする方については、以下に定める書類に基づき入学資格審査を行います。

(1) 入学資格審査申請書類

「2. 出願資格」の(9)により出願する方については、入学資格審査申請書類について、事前に入試事務室に確認してください。「2. 出願資格」の(10)により出願する方については、次の書類等が必要です。

★印のついた書類は、本専攻 Web サイトから必要な書類をダウンロードし、使用してください。

必要書類等	備考
★ 入学資格審査申請書	以下 URL から所定の様式をダウンロードし、必要事項を記入してください。 https://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/scienceandtechnology/admission/science.php
学習歴、活動歴、実務経験歴等	現在までの学習歴、活動歴、実務経験歴等（以下「学習歴等」という。）について、具体的に自由形式で記述したものを提出してください。 なお、学習歴等については下記①から④までのような事項が考えられます。 また、学習歴等に関連する著書、論文、報告書等がある場合は添付してください。 ① 短期大学、高等専門学校等における学習歴等 ② 研究機関、教育機関、企業等における実務経験等 ③ 海外における国際的団体等での活動経験等及びそれを通じて一定の語学力を有している等 ④ コンピュータ・ソフトウェアの制作等の実務経験等
成績証明書	最終学歴が短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業又はその他の教育施設の修了である場合は、当該卒業又は修了した短期大学長、学校長又は教育施設長が作成し、 厳封したもの を提出してください。 なお、大学学部に在学していた経歴のある方は、当該大学在学時の成績証明書（学長又は学部長が作成し、 厳封したもの ）を併せて提出してください。
卒業又は修了証明書	最終学歴が短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業又はその他の教育施設の修了である場合は、当該卒業又は修了した短期大学長、学校長又は教育施設長が作成し、 厳封したもの を提出してください。
返信用封筒 (入学資格審査結果送付用)	長形 3 号（120mm×235mm）の封筒に、志願者の郵便番号、住所、氏名を明記し、84 円分の切手を貼ってください。

(2) 入学資格審査申請書類受付

	入学資格審査申請 書類受付期間	入学資格審査結果通知 期日	書類提出先
第Ⅰ期 第Ⅱ期	2022年5月16日(月)から 2022年5月20日(金)まで (締切日17時までに必着)	2022年6月7日(火)	〒390-8621 松本市旭3-1-1 信州大学理学部内 信州大学大学院 総合理工学研究科入試事務室 Tel 0263-37-2424

※ 持参による受付は、平日8時30分から17時までとします。

※ 郵送による場合は、「簡易書留」(海外からはEMS又はDHL)とし、封筒の表に『大学院修士課程入学資格審査申請書類在中』と朱書してください。

4. 出願手続

(1) 出願期間及び書類提出先等

	出願期間	入学検定料振り込み期間 ※ネット出願システムに必要事項 を登録後振込可能	書類提出先
第Ⅰ期	2022年6月6日(月)から 2022年6月10日(金)まで (締切日17時までに必着)	2022年5月30日(月)から 2022年6月10日(金)まで	〒390-8621 松本市旭3-1-1 信州大学理学部内 信州大学大学院 総合理工学研究科入試事務室 Tel 0263-37-2424
第Ⅱ期	2022年7月25日(月)から 2022年7月29日(金)まで (締切日17時までに必着)	2022年7月18日(月)から 2022年7月29日(金)まで	

※ インターネット出願登録サイトへの事前登録及び検定料の支払いは、出願期間の一週間前から可能です。

(2) 出願方法について

以下の①から③までの手続きを行ってください。

※インターネット出願登録サイトへの登録だけでは、出願は完了しません。出願期間内に必要書類を郵送することで完了します。

① インターネットによる出願情報の登録(写真のアップロードを含む。)

画面の指示に従い、必要事項を入力してください。

② 入学検定料の支払い

入学検定料 30,000円

注) 受験時に国費外国人留学生の方は、検定料は不要です。

※コンビニエンスストア、銀行ATM(Pay-easyでの支払い)、ネットバンキング、クレジットカード(Visa, MasterCard, JCB, AMERICAN EXPRESS, Diners Club)のいずれかで入学検定料の支払いが可能です。

※入学検定料の他に、別途必要な支払手数料は志願者負担となります。

※銀行窓口での支払いはできません。

※コンビニエンスストアに設置されているATMでの支払いはできません。

※コンビニエンスストアでの支払いは現金のみです。電子マネーやクレジットカードは利用できません。

③ 必要書類等の提出(郵送又は持参)

「(3) 出願書類等」を参照し必要書類を揃え、(1)に記載の「書類提出先」へ出願期間内に提出してください。

持参による受付は、平日8時30分から17時までとし、祝日は受け付けません。

郵送する場合は市販の角形2号封筒(240mm×332mm)に入れ、その封筒にインターネット出願登録サイトから印刷した「宛名ラベル」を貼り、簡易書留速達郵便(海外からはEMS又はDHL)で郵送してください。

(3) 出願書類等

- ① インターネット出願登録後、申込み確認ページから印刷する書類等

※印字されている内容に誤りがないか、必ず確認してください。内容に誤りがある場合は朱書きで訂正して提出してください。

出願書類等	書類の説明
出願確認票（大学提出用）	A4 サイズの用紙に印刷してください（白黒印刷可）。
宛名ラベル 【郵送の場合のみ】	市販の角形2号封筒（240mm×332mm）に宛名ラベルを貼付け、出願書類を入れて郵送してください。

- ② 出願登録サイトでアップロードが必要なもの

出願書類等	書類の説明
写真	インターネット出願登録後、登録完了メールに記載されているリンク先から、志願者本人の写真（出願3か月以内に撮影した上半身、無帽、正面向き、背景なしのもの）のアップロードを行ってください。

- ③ 本専攻の Web サイトからダウンロード・印刷して準備する書類

<https://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/scienceandtechnology/admission/science.php>

出願書類等	書類の説明
推薦書 【第Ⅰ期出願者のみ】	第Ⅰ期を志望する方は、ホームページ掲載の所定の様式をダウンロードし、推薦者が必要事項を記入・ <u>厳封したもの</u> を提出してください。

- ④ 志願者が準備する書類等

出願書類等	書類の説明
レポート	理学専攻数学分野（第Ⅱ期）に志願する方は、次の書類を提出してください。 (ア) 今までに学んできた専門科目等で興味を持った事柄（理論、定理、演習問題等）を一つ取り上げ、各自の理解に基づいてA4判2枚程度にまとめたもの (イ) 大学院で取り組みたいと思う研究分野と内容を自由形式で書いたもの
研究志望概要	第Ⅰ期志願者全員及び理学専攻理科学分野地球学ユニット・生物学ユニット・物質循環学ユニットの第Ⅱ期志願者は、学部における専攻研究等及び大学院における研究志望の概要を、あわせて1,000字以内にまとめて提出してください。（A4判1枚、書式自由）
成績証明書	出身大学等の学長又は学部長（大学以外は出身学校長）が作成し、 <u>厳封したもの</u> （本学理学部の出身者又は海外の大学の卒業（見込）者は厳封不要）を提出してください。 (注) 入学資格審査を受けた方は提出不要です。
卒業（見込）証明書	出身大学等の学長又は学部長（大学以外は出身学校長）が作成し、 <u>厳封したもの</u> （本学理学部の出身者又は海外の大学の卒業（見込）者は厳封不要）を提出してください。 (注) 入学資格審査を受けた方は提出不要です。
学位授与証明書 【該当者のみ】	「2. 出願資格」(2)により出願する方で、学士の学位を授与された方は、学士の学位授与証明書（大学評価・学位授与機構が発行したもの）を、学士の学位を授与される見込みの方は、学士の学位授与申請予定証明書（在籍学校長が発行したもの）、又は学位授与申請受理証明書（大学評価・学位授与機構が発行したもの）を添付してください。
「住民票の写し」又は「パスポート」のコピー 【該当者のみ】	日本国籍を有しない方は在留資格確認のため、「住民票の写し」（居住している市区町村長が発行するもの）を提出してください。短期滞在者や外国居住者など、住民登録をしていない方は、「パスポート」のコピー（氏名、国籍、生年月日、性別が記載された部分及び日本国査証の部分）を提出してください。
国費外国人留学生証明書 【該当者のみ】	本学以外の大学に在学している国費外国人留学生の方は、大学の発行する「国費外国人留学生証明書」を提出してください。

(4) 受験票

受験票は、受験番号確定後にインターネット出願登録サイトからダウンロードできます。システム上で登録された電子メールアドレスへ「受験番号お知らせメール」を送信しますので、必ず確認のうえ印刷してください。（白黒印刷可）

なお、印刷した受験票は、試験当日に必ず持参してください。

※「受験番号お知らせメール」に記載のURLから<受験者心得>にアクセスし、専攻の受験者心得を印刷・熟読し、必ず試験当日に受験票とともに持参してください。

※「受験番号お知らせメール」が試験日の1週間前になつても届かない場合は、速やかに(1)に記載の「書類提出先」に問い合わせてください。

5. 入学者選抜方法、試験場及び期日

(1) 入学者の選抜は学力試験、口述試験、面接試問及び出願書類の審査の結果を総合して行います。

(2) 試験場は、松本キャンパス（松本市旭3-1-1 信州大学理学部）に設置します。

(3) 試験の詳細は以下のとおりです。

○ 第Ⅰ期

専攻名	分野・ユニット名	月 日	時 間	試験科目	備 考
理 学	数 学	7月1日(金)	9:00~	口述試験	詳しい時間・実施方法は追って連絡します。
	物 理 学				
	化 学				
	地 球 学				
	生 物 学				
	物質循環学				

※当日は、筆記用具を持参してください。

○ 第Ⅱ期

専攻名	分野・ユニット名	月 日	時 間	試験科目	備 考
理 学	数 学	8月24日(水) 又は 8月25日(木)	9:00~	口述試験	1人30分程度の口述試験をします。日時は追って連絡します。 出願時に提出したレポート「ア」の内容を、10分程度で黒板を用いて発表していただき、それに関連する質問に答えていただきます。
	理科学	8月24日(水)	9:00~ 10:30	英語	英語の試験では、英和辞典1冊及び和英辞典1冊持込可（ただし、電子辞書は不可）
理学	物 理 学	8月25日(木)	13:00~ 16:00	専門科目 力学 電磁気学 量子力学 熱力学・統計力学 などから出題	
			9:00~	口述試験	志望動機と修士課程で取り組んでみたい研究内容について発表していただき、それに関する質問に答えていただきます。詳細は追って連絡します。

理科学	化 学	8月24日(水)	9:00~ 11:00	英語	①英語の試験では、辞書貸与（持込不可） ②専門科目の試験では、計算機貸与（持込不可）
			13:00~ 16:00	専門科目 分析化学 無機化学 有機化学 物理化学 各科目1題出題 全問解答	
		8月25日(木)	9:00~	口述試験	
	地 球 学	8月24日(水)	9:00~ 11:00	英語	英和・和英辞典持込不可
	生 物 学		13:00~	口述試験	
	物 質 循 環 学				

※当日は、筆記用具を持参してください。

6. 合格者発表

- (1) 第Ⅰ期 2022年7月13日(水) 10時
第Ⅱ期 2022年9月7日(水) 10時
- (2) 合格者には合格通知書を送付します。また、本学総合理工学研究科ホームページの「お知らせ」に掲載します。
電話やメール等による合否の問い合わせには、応じられません。

7. 追加合格

合格者の入学確約状況により募集人員に欠員が生じた場合、順次追加合格者を決定し、入学志願票に記載された本人の連絡先へ電話により直接連絡します。

8. 入学確約書の提出

選抜試験の合格者は、第Ⅰ期については2022年7月22日(金)までに、第Ⅱ期については2022年9月22日(木)までに、総合理工学研究科長あての「入学確約書」(用紙は合格通知書と併せて送付します。)を4.(1)に記載の「書類提出先」に提出してください。「入学確約書」を提出しない方は、本研究科に入学の意思がないものとして取り扱います。

9. 入学手続及び納付金

合格者は、入学料を納付するとともに入学手続期間内に必要な書類を提出してください。

入学手続に必要な提出書類については、入学確約書を提出した方に対して、2023年2月上旬に改めて送付します。

(1) 入学手続期間

専 攻 名	入 学 手 続 期 間
理 学	2023年3月2日(木)~2023年3月9日(木) 持参による場合の入学手続の受付時間は、8時30分から17時までとし、 土曜日及び日曜日は受け付けません。 郵送による場合は2023年3月9日(木)17時までに必着

(2) 入学手続場所

信州大学理学部内 信州大学大学院総合理工学研究科入試事務室

〒390-8621 松本市旭3-1-1 Tel 0263-37-2424

(3) 納付金の納入等

① 納付金（入学料・授業料）の額

ア. 入学料 282,000 円

イ. 授業料 (前期) 267,900 円 (後期) 267,900 円

(注) 金額は 2022 年 4 月現在のものです。入学時及び在学中に入学料・授業料が改定された場合には、改定時から新入学料・新授業料が適用されます。納付金の額及び納付の方法については、入学手続書類送付時に通知します。

② 既納の入学料は、どのような理由があってもお返しできません。

③ 入学料・授業料の納入が著しく困難な方には、免除制度、徴収猶予制度及び月割分納制度（授業料のみ）がありますので、希望される方は、入学手続書類送付時に同封される入学料免除・授業料免除等に関する書類をよく読んで願い出てください。

(4) 手続にあたっての注意事項

① 入学手続書類を受領したら、なるべく早く入学手続を行ってください。

② 入学手続締切期日までに入学手続を完了しない場合は、本学への入学を辞退したものとして取り扱います。

③ 合格者が本学大学院学則第 18 条に定める入学資格を満たさなかった場合は、入学できません。

10. 注意事項

(1) 出願書類に不備があるものは、受理しません。

(2) 出願手続後の書類の変更は認めません。

(3) 受理した出願書類は、どのような理由があってもお返しできません。

(4) インターネット出願登録サイトで入力する『希望指導教員』欄は、希望指導教員がいる場合（物理学ユニット志願者以外）は必ず入力してください。

他大学から理学専攻を希望する場合、希望する指導教員に出願前までに予め連絡を取り、出願に関する事前協議が必要な場合があります。分野・ユニットによって対応が異なりますので、以下を必ずご確認ください。

分野・ユニット名	事前協議の要否	希望指導教員との連絡方法
数学	不要	
理科学・物理学	不要	
理科学・化学	事前協議が望ましい	入試事務室（※）にメールにてご連絡ください
理科学・地球学	事前協議が必要	入試事務室（※）にメールにてご連絡ください
理科学・生物学	事前協議が望ましい	入試事務室（※）にメールにてご連絡ください
理科学・物質循環学	事前協議が望ましい	入試事務室（※）にメールにてご連絡ください

※総合理工学研究科入試事務室（理学専攻） E-mail : s_admi@shinshu-u.ac.jp

(5) 支払済みの検定料は、出願書類を受理した後はお返しできません。

なお、検定料を誤って二重に支払った場合又は支払ったが本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合は、本人の請求により支払われた検定料（二重に支払った場合は重複して支払われた分）の返還が可能です。返還手続については、本学のホームページ（入試情報ポータル／入学検定料返還手続）をご覧ください。

（https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/return/index.html）

(6) 出願書類に虚偽の記載があった場合には、合格を取り消します。

(7) 合格通知書・入学手続書類等は、インターネット出願登録サイトで登録した住所へ郵送します。転居等により住所が変更となった場合は、直ちに総合理工学研究科入試事務室（理学専攻）（s_admi@shinshu-u.ac.jp）までご連絡ください。

11. 長期履修制度

職業を有している社会人学生を対象に計画的な長期在学、履修により修学の便宜と授業料の軽減を図るため、申請に基づき大学が審査し、最長4年間の修業年限で在学し計画的に課程を修了することにより学位の取得を認める制度です。

希望する方は、入試事務室（s_admi@shinshu-u.ac.jp）までお問い合わせください。

12. 障害等のある方の事前相談

この募集要項により本研究科に入学を志願する方で、障害（別表参照）等のために、受験上及び修学上の配慮を必要とする方は、提出期限までに4.(1)に記載の「書類提出先」に事前相談申込書を提出してください。

提出期限：2022年5月20日（金）17時までに必着

障害等の内容がわかる書類（障害者手帳の写し、医師の診断書等）を提出していただく場合もあります。

なお、重度の障害等のある方は、できる限り早い時期に相談してください。

事前相談がない場合には、入学後の配慮がすぐに行えない場合がありますので、修学上配慮が必要な方は必ず事前相談を行ってください。

※ 事前相談申込書は、本学のホームページ（入試情報ポータル／障害等のある方の事前相談）から様式をダウンロードできます。（https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/consultation/index.html）

※ 日常生活においてごく普通に使用されている補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も、試験場設定等において何らかの調整が必要となる場合がありますので、事前に相談してください。

事前相談は、障害等のある志願者との対話を通して、本学の現状において社会的障壁となり得る部分について検討し、受験及び修学にあたってより良い方法やあり方を実現するためのものです。障害等を理由に、受験や修学が制限されることはありません。

＜別表＞

区分	障害の程度
視覚障害	両眼の視力がおおむね0.3未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
聴覚障害	両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上のもののうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
肢体不自由	1. 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの 2. 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないもののうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
発達障害	自閉スペクトラム症（自閉性障害・アスペルガー障害・広汎性発達障害）、限局性学習症（学習障害）、注意欠如多動症（注意欠陥多動性障害）のため配慮を必要とするもの
病弱	1. 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの 2. 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの
その他	上記以外で、受験上及び修学上配慮を必要とする程度のもの

（参考：学校教育法施行令第22条の3、発達障害者支援法第2条、大学入学共通テスト受験案内）

13. 安全保障輸出管理（外国人留学生の方へ）

信州大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「国立大学法人信州大学 安全保障輸出管理規程」を定めて、貨物の輸出、技術の提供、人材交流の観点から外国人留学生の受け入れに際し、厳格な審査を行っています。

外国人留学生の方は、本学に出願する前に希望する指導教員と十分な打合せを行い、以下の事柄についてあらかじめご了解ください。

- ・規制されている事項に該当する場合、入学後、希望する教育が受けられない場合や研究活動に制限がかかる場合があります。
- ・法律の改正などで規制の強化が行われると、それまでの研究が継続できなくなる場合があります。

【参考】「国立大学法人信州大学安全保障輸出管理規程」

(<https://www.shinshu-u.ac.jp/guidance/regulations/act/frame/frame110000169.htm>)

14. 新型コロナウイルス感染症に伴う試験実施

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、試験日程等本学生募集要項の内容を変更する場合があります。変更せざるを得ない場合は、随時研究科 Web サイトの専攻入試情報ページでお知らせしますので必ず最新の情報を確認してください。

(<https://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/scienceandtechnology/admission/science.php>)

15. その他

(1) 修了の認定及び学位

本大学院総合理工学研究科修士課程に2年以上在学し、各分野・ユニットの所定科目について30単位以上を修得し、かつ、学位論文の審査並びに最終試験に合格した方には、修士（理学）が授与されます。

(2) 奨学金

日本学生支援機構から奨学金の貸与を希望する方は、選考のうえ、奨学生に採用されます。

(3) 資料請求

学生募集要項を印刷することが出来ず、学生募集要項の郵送を希望する方は、返信用封筒（角形2号（240mm×332mm）に、請求者の郵便場番号、住所及び氏名を明記し、250円分の切手を貼ったもの）を、別の封筒（表に『大学院修士課程（4月入学）学生募集要項請求』と朱書きしたもの）に入れて、13ページに記載の理学専攻お問い合わせ先まで請求してください。

(4) 個人情報の利用について

信州大学における入学者選抜を通して取得した個人情報については、入学者選抜のほか次の目的のために利用いたします。

- ①入学手続
- ②学籍管理
- ③学習指導
- ④学生支援関係業務
- ⑤安全保障輸出管理手続(外国人留学生の方)
- ⑥入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究

なお、調査・研究及び結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。

信州大学大学院総合理工学研究科修士課程概要（理学専攻）

(https://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/scienceandtechnology/science)

分野名	研究グループ名	内 容
数 学	代 数 学	表現論（有限群、リー環、量子群、ヘッケ環）、多元環と加群の構造論的およびホモロジー代数的理論、代数的組合せ論（アソシエーションスキーム、符号理論）
	幾 何 学	代数的トポロジー、微分トポロジー、低次元トポロジー
	解 析 学	微分方程式の逆問題、非線形偏微分方程式、実解析学
	自 然 情 報 学	数理物理学、確率論、力学系、可積分系

分野名	ユニット名	研究グループ名	内 容
理科学	物理学	物 性 理 論	量子力学や統計力学に基づいた、物質の磁性や相転移などの理論的研究
		磁 性 物 理 学	磁性を中心とした物性の実験的研究
		光 物 性	フォトニック結晶・メタマテリアルなどの人工構造物の作製とテラヘルツ分光解析手法を基盤とした光物性の実験的研究
		素 粒 子 理 論	場の量子論、素粒子論の理論的研究
		高 エ ネ ル ギ ー 物 理 学	高エネルギー粒子加速器による新粒子の探索と素粒子相互作用の実験的研究
		宇 宙 線 観 測 実 験	主として宇宙線計数データを用いた宇宙天気現象の研究
		観 測 天 文 学	主に可視高分散分光データを利用した遠方銀河および銀河間物質の観測的研究
	化 学	分 析 化 学	新機能界面の創成と化学分析法への展開：機能性電極、レーザー光電気化学測定などによる微量成分分析法と生体機能物質測定法の開発・応用及び界面反応の基礎研究
		無 機 化 学	新規錯体の合成およびその構造と物性の研究、同位体の分離・濃縮・利用についての基礎研究
		有 機 化 学	新規π電子系化合物・有機酸化還元系化合物の設計と合成、およびその構造や物性、分子認識能に関する研究
		物 理 化 学	物質界面における現象の解明、分子集合体の光物性と機能の探求、微小空間中の特異現象の解明と利用、微小系の相転移と機能、低次元溶液のX線構造解析
	地球学	地 層 科 学	地球環境と生物相の数億年オーダーから、数千年オーダーにわたる変遷過程を、化石群集、地層の層序・構造等に記録された情報から復元する研究、及び現在の地殻変動に関する研究
		地 球 物 質 科 学	地球構成物質における物質移動の様態と平衡関係を、マグマ・岩体、造岩鉱物、原子の単位で明らかにする研究、及び地殻の成因やそれらの形成条件に関する研究
生物学	生物学	進 化 生 態 学	昆虫および植物を対象とした種間相互作用の進化と生態に関する研究
		植 物 生 態 学	植物の環境適応、個体群動態、群集構造、温暖化の生態系への影響などに関する研究
		系 統 進 化 学	動物の系統進化と形態形成、系統地理に関する研究
		植 物 分 子 生 理 学	植物の発生・分化や二次代謝の調節に関する分子生物学的研究
		生 殖 生 物 学	性分化・性転換、二次性徴の発達と役割、さらに生殖に関わる行動などを通した、メダカ属魚類生殖に関するワイドレンジな研究
		分 子 共 生 生 物 学	植物と微生物の相互作用および植物二次代謝産物に関する分子生物学的研究
		遺 伝 教 育	真核菌類における遺伝子の組換え機構の遺伝学的・分子生物学的研究
		植 物 寄 生 菌 学	植物と寄生菌類の宿主一寄生者相互作用や共進化に関する研究
		分 子 光 遺 伝 学	生体分子の機能を光操作する方法を開発し細胞生物学や発生生物学に応用する研究
		鳥 類 生 態 学	鳥類を対象とした、行動や生態、環境との関わり、遺伝など、様々な側面からの研究
		進 化 人 類 学	人類の社会・生態・行動の特徴を、その進化過程とともに探求する研究
	物質循環学	地 球 シ ス テ ム 解 析	山岳気象や水圏・雪氷圏における物質循環、侵食・堆積による地表環境の形成過程および堆積環境の復元、大気-地表面間のエネルギー・物質交換などの地球表層における物質循環の地球科学的研究。信州の地の利を活かした山岳地域をフィールドにした研究が多いのも特徴
		生 態 シ ス テ ム 解 析	湖沼・河川・湿原・流域での人間活動を含む生態系を生物過程の物質循環の視点から研究。流入負荷に対する微生物群集の応答解析、生態系における毒性物質の挙動、有害化学物質汚染・温暖化など人為的環境変容が水域生態系に及ぼす影響の評価、生態システムの視点からの環境保全に関する研究

湖沼高地教育研究センターの教員の研究指導を受けることもできます。

一覧に記載の研究グループ名は教員の配置換え等により年度途中でも変更する場合があります。

総合理工学研究科の専攻

総合理工学研究科は、下記の5つの専攻から構成されています。

※本募集要項は、理学専攻について記載しています。

他の専攻については、表中の「お問い合わせ先」にお問い合わせください。

専 攻 名	お問い合わせ先
理学専攻	〒390-8621 松本市旭 3-1-1 信州大学理学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 TEL 0263-37-2424
工学専攻	〒380-8553 長野市若里 4-17-1 信州大学工学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 TEL 026-269-5056
繊維学専攻	〒386-8567 上田市常田 3-15-1 信州大学繊維学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 TEL 0268-21-5304
農学専攻	〒399-4598 上伊那郡南箕輪村 8304 信州大学農学部内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 TEL 0265-77-1310
生命医工学専攻	〒390-8621 松本市旭 3-1-1 信州大学学務部学務課大学院室内 信州大学大学院総合理工学研究科 入試事務室 TEL 0263-37-2863